※令和４年度以降入学生用

学校番号	408

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新編　言語文化」　（数研出版）						
副教材等	古典文法ワークノート（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働して考える活動を行います。
・様々な文章を読む能力の向上を図るとともに、自分の意思を他者に伝えるための書く能力を身に付けてもらいます。
・定期的に課題を課しますので、手を抜かずに取り組んでください。
・授業中のノートについては、板書を書き写すだけでなく、先生の説明や他の生徒の発言を聞いて重要だと思ったことを積極的にメモしましょう。
・グループで課題に取り組む際は、間違いを恐れず、積極的に発言しましょう。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を以下の通り育成する。
（１）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	人物の心情変化を場面の展開に即して読み取り、主題を考える。 ［教材］ 羅生門	a：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ、ものの見方や考え方を深めている。 c：主体的に作品の主題を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	古文と現代文の違いを知り、文語の基本的な知識を理解する。 ［教材］ 児のそら寝	a：基本的な古語や文語の決まりについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などを的確にとらえている。 c：進んで古文に親しもうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
	自分が伝えたい事柄を古典的技法に倣って表現する。 ［教材］ 万葉集　古今和歌集 新古今和歌集	a：詩歌における特徴的な表現技法とその効果について理解している。 b[書]：感じたことや経験したことを短歌で効果的に表現することができる。 c：積極的に効果的な表現方法を模索し、創意工夫に富んだ作品を創ろうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート	ワークシート
2学期	作品の内容を自分と関係づけながらものの見方、感じ方、考え方を深める。 ［教材］ 徒然草	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 c：主体的に自分のものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	歌物語に描かれている内容を、叙述を基に的確に捉える。 ［教材］ 伊勢物語	a：古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 b[読]：作品の成立した背景を踏まえて、内容の解釈を深めている。 c：進んで歌物語の特徴や表現方法を理解し、内容を的確に捉えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	故事成語の元となった話を読むことで、漢文の読解に慣れ親しむ。 ［教材］ 故事成語	a：言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：進んで訓読のきまりを理解し、故事成語の果たす役割を考えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
	漢詩を読み比べ、違いや共通点を読み取る。 ［教材］ 中国の漢詩 日本の漢詩	a：文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：中国と日本の漢詩について、違いや共通点を理解している。 c：中国と日本の漢詩について、違いや共通点を理解しようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	話の展開やものの見方感じ方を読み取り、面白さを味わう。 ［教材］ 論語	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：進んで話の展開や面白さを味わおうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
３ 学 期	詩を深く読み味わう ［教材］ 六月 サーカス	a：言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：主体的に詩に込められた作者の思いについて考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　８　）時間

・読むこと　…　（　６２　）時間